

令和3年度 まちづくり 市民アンケート結果報告

市では、「第2次小林市総合計画（将来都市像：みんなであつた笑顔あふれる じょじょんよかとこ 小林市）」実現に向けてさまざまな施策を推進しています。この将来都市像を達成するために、市内各地域、幅広い世代の意見をまちづくりに反映することを目的に「まちづくり市民アンケート」を毎年実施しています。

アンケート結果は、市政運営に活用されます。

●問=企画政策課 Tel 23 - 0456



■実施日 令和4年1月11日～1月31日
 ■配布枚数 2千部 ■回収数 855部
 ■有効回答率 42.8%
 ■対象者 市内在住の満16歳以上の方(無作為抽出)

「美しい自然」や「今後も住み続けたい」など『暮らし』分野の満足度が高い結果

第2次小林市総合計画の各分野（にぎわい、いきいき、まなび、暮らし）の目指す状態である「基本構想」の満足度を調査しました。

特に平均値が高い項目は、「美しい自然が残り、いつまでもおいしい水が飲める」、「今後も小林市に住み続けたい」など、前回調査に引き続き『暮らし』分野の満足度が高い結果となりました。

平均値が低い項目は、「人が集まってにぎわいがある」、「身近に文化・芸術を感じられる」などでした。

前年度に引き続きコロナ禍の影響も調査「交流」・「外出」などが増えたと感じる人が増加

また、前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の市民生活への影響についても調査しました。感染拡大に伴う生活の変化については、前回調査と比較すると、「精神的負担」が増えたと感じる方が減少し、「交流」、「外出」、「文化・芸術活動」、「地域活動」の機会が増えたと感じる人が増加しました。

さらに、コロナ禍での施策の緊急度やコロナ禍後の施策の重要度については、「地域医療体制の確保」や「子育て支援」が高くなりました。

| 基本構想の評価 (R2・R3まちづくりアンケートより) | | 基本構想の“目指す状態”を「そう思う4点、ややそう思う3点、ややそう思わない2点、そう思わない1点」の4段階でアンケートを行い、その平均値を算出しています。 | | まなび | |
|--------------------------------|--------------------------|--|--------------------------|--------------------------------|--------------------------|
| 将来都市像 | 2.80 (R02) 2.83 (R03) | いきいき | 2.70 (R02) 2.68 (R03) | まなび | 1.82 (R02) 1.82 (R03) |
| にぎわい 人が集まってにぎわいがある | 1.71 (R02) 1.78 (R03) | いきいき 高齢者が元気でいられる | 2.06 (R02) 2.16 (R03) | まなび 市民総がかりの教育が行われている | 2.01 (R02) 2.03 (R03) |
| にぎわい 暮らしが豊かである | 2.07 (R02) 2.00 (R03) | いきいき 障がい者が夢や目標を持てる | 2.34 (R02) 2.31 (R03) | 暮らし 美しい自然が残り、いつまでもおいしい水が飲める | 3.35 (R02) 3.37 (R03) |
| いきいき あんしんして医療が受けられる | 2.16 (R02) 2.13 (R03) | いきいき 子育てがしやすい | 2.20 (R02) 2.24 (R03) | 暮らし 安心して住めるまちである | 3.04 (R02) 3.04 (R03) |
| | | まなび みんながいつまでも学べる | | 暮らし 今後も小林市に住み続けたい | 2.95 (R02) 3.11 (R03) |

| 新型コロナウイルス感染症の影響 (R2・R3まちづくりアンケートより) | | | | | | | | | | |
|-------------------------------------|-------|-------|--------|-------|--------|-------|------------|-------|---------|-------|
| | 精神的負担 | | 交流する機会 | | 外出する機会 | | 文化・芸術活動の機会 | | 地域活動の機会 | |
| | R02 | R03 | R02 | R03 | R02 | R03 | R02 | R03 | R02 | R03 |
| 非常に増えた やや増えた | 49.2% | 46.9% | 0.9% | 2.2% | 1.6% | 2.9% | 0.4% | 0.9% | 0.3% | 1.2% |
| どちらでもない 無回答 | 48.2% | 51.1% | 32.0% | 30.9% | 22.6% | 24.0% | 52.4% | 53.8% | 54.9% | 50.4% |
| 非常に減った やや減った | 2.5% | 2.0% | 67.1% | 66.9% | 75.8% | 73.1% | 47.2% | 45.3% | 44.7% | 48.4% |

今年度もアンケートを実施します

「まちづくり市民アンケート」を1月に実施します。市全体の傾向を把握するための極めて重要なアンケートですので、ご協力をお願いします。

- アンケートの取り扱い
 - ・調査は無記名で、個人を特定する内容は含みません
 - ・調査結果は市ホームページや広報紙などで公表します
- 問=企画政策課 Tel 23 - 0456

約4年9カ月ぶり 県道1号線が土日限定で通行再開！

11月26日、硫黄山の噴火活動の影響で全面通行止めが続いてきた県道1号線（小林えびの高原牧園線）が、土日限定・条件付きで通行再開となりました。

解除は、う回りルートなどの整備が完了し、火山活動が安定していることによるもの。平成30年2月20日に硫黄山の噴火警戒レベルが2に引き上げられて以降、全面通行止めが解除されるのは約4年9カ月ぶりとなります。

11月26日には、通行再開を前に関係者約40人が参加する安全祈願祭が行われました。



写真①・②：安全祈願祭の神事の様子
 写真③：11月26日の午前9時になるとゲートが開けられ、待っていた車が続々と通行。通行者には通行に関するお願いのチラシが配られました

■通行が認められるもの
 屋根付きの自動車のみ
 ※歩行者、自転車、自動二輪、オープンカー等は通行できません。ゲート間は駐停車禁止で車両からの乗り降りはできません。速やかに通行してください。
 ■通行できる期間と時間
 土曜日、日曜日の9時から17時まで
 ■その他
 火山の活動状況または天候により、通行止めになることがあります。

新型コロナワクチン接種のお知らせ

●問=新型コロナウイルスワクチン接種推進室 Tel 24-5007

現在、生後6カ月から新型コロナワクチンを接種することができます。生後6カ月から4歳の乳幼児の接種を希望する場合、接種券の発行申請が必要となります。

生後6カ月から4歳の乳幼児の接種は全部で3回の接種が必要で、全て終了するまでに最低でも11週間かかります。ワクチンの効果と副反応などを踏まえて、早めの接種をご検討ください。

また、12歳以上のオミクロン株対応ワクチンの接種、5歳から11歳の小児接種も実施していますので、接種を希望する人は、早めの接種をお願いします。

生後6カ月～4歳（乳幼児）の接種について

接種の対象者

生後6カ月以上4歳以下の乳幼児

(6カ月になる誕生日の前日から5歳になる誕生日の2日前)

接種券の送付

接種券の発行申請が必要です

※詳細は市ホームページを確認するか、ワクチン接種推進室にお問い合わせください



▲市ホームページ(乳幼児接種詳細)

接種の期間

全部で3回接種を行います。1回目接種後に3週間以上の間隔を空けて2回目接種を行い、その後8週間以上の間隔を空けて3回目接種を行います。

乳幼児接種を希望する人は1回目接種を

1月13日までに完了ください